

# 令和2年度 第56回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 柔道 実施要項

- 1 主催 近畿高等学校体育連盟 奈良県教育委員会
- 2 後援 和歌山県教育委員会 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会  
京都府教育委員会 滋賀県教育委員会  
奈良県高等学校定時制通信制教育振興会 奈良県柔道連盟
- 3 主管 奈良県高等学校体育連盟
- 4 期日 令和2年11月8日(日)
- 5 会場 天理高等学校第二柔道場  
〒632-8585 奈良県天理市杣之内町1260 (TEL 0743-63-7682)
- 6 競技種目
  - (1) 団体 男子・女子
  - (2) 個人 男子 65kg級、75kg級、75kg超級  
女子 無差別級
- 7 日程

開館	8時30分
計量	<予備計量>8時40分～9時10分 <本計量>9時10分～9時30分
開始式	10時00分 (競技服装で9時50分迄に集合完了)
競技開始	10時20分
団体予選	10時20分
団体決勝	11時40分
個人試合	12時40分
閉会式	14時00分
- 8 競技規則 国際柔道連盟試合審判規定に準ずる。
- 9 競技方法
  - (1) 団体
    - ア 男子4チーム1組による学校対抗(府県選抜チームを含む)予選リーグを行い、各組1位のチームによる決勝リーグ戦を行う。ただし、参加チーム数により決勝トーナメントとし、3位決定戦は行わない。
    - イ 予選リーグ、決勝リーグ(決勝トーナメントになった場合も含む)とも点取り試合とする。
    - ウ 試合は各チーム5名で行い、試合毎のオーダー変更は認めない。
    - エ 予選リーグの順位は、チームの勝率及び内容の高い方から決定する。
    - オ 予選リーグ、決勝リーグ(決勝トーナメント)において全て同率の場合は、代表戦を1回行い、ゴールデンスコアより必ず勝敗を決定する。
    - カ 女子についても男子と同様に行う、(女子は各チーム3名)
  - (2) 個人
    - ア 男子は各階級によるトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
    - イ 女子は無差別級のトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
    - ウ 団体試合終了後に行う。
    - エ 勝敗はゴールデンスコアにより必ず決定する。

(3) 計 量

9時10分から9時30分の間に行う。但し、計量オーバーのものについては、団体試合終了後に行う。

(4) 服 装

ア 国際柔道連盟試合審判規定の規格に準じた道衣を原則とする。

イ 道衣にはゼッケンを次の規定に従って付けること。

(1) 布地は白色(晒・太綾)とし、大きさは、縦 $22 \pm 3$  cm、横 $30 \pm 3$  cmとする。

(2) 苗字(姓)は上側2/3に、学校名(選抜チームは府県名)は下側1/3に記載する。

(3) 書体はゴシック(太文字)とし、横書き(男子は黒色、女子は赤色)とする。

(4) 縫いつけ場所は、後ろ襟から10 cmとし、対角線にも強い糸で縫いつけておくこと。

(5) その他

ア 団体、個人とも試合時間は3分とする。

イ 個人戦において、勝敗の決定基準は、「一本」「技あり」「僅差」とし、双方の選手間に技による評価が無い、又は同等の場合は、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア方式)によって勝敗を決する。

ウ 団体戦において、勝敗の判定は、「一本」「技あり」「僅差」\*1とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。

\*1「僅差」とは双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

エ 選手交代は補欠によって行い、団体、個人とも監督が試合開始までに本部に申し出ること。大会参加選手の変更については、監督会議までに所定の用紙にて申し出ること。

10 参加資格

(1) 近畿各府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の定時制・通信制課程の生徒であること。

(2) 近畿各府県予選会、または高等学校体育連盟該当専門部において、選抜または選考されたチームまたは選手であること。

(3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(4) 財団法人全日本柔道連盟の登録者であること。

(5) 参加選手の段位は、講道館3段までとする。

(6) 出場回数は4回までとする。ただし、3年制に在学する生徒は3回までとする。

(7) 選手および指導者は下記事項を遵守すること。

ア 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

イ 大会直前あるいは大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。

ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。

エ 当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

オ 皮膚真菌症(トンズランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、速やかに医療機関において、的確な治療を行うこと。なお、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

## 11 編 成

### (1) 団体試合

ア 出場数は各府県男女3校とし、計36校を原則とする。(男子18校・女子18校)

イ 学校単位でチーム編成ができない場合は、混成(府県選抜)チームでの出場を認める。

ウ チーム編成は、監督1名、選手5名、補欠2名以内とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。

### (2) 個人試合

ア 男子個人出場は各府県から各階級4名、補欠各1名とする。

イ 女子個人出場は各府県から4名、補欠1名とする。

## 12 参加申込

### (1) 申込書類

ア 大会参加申込書

イ 参加料等納入明細書・銀行振込記録のコピー

ウ 府県予選会成績一覧表(男女別各1部)

エ 派遣審判員名簿(各府県1名)

### (2) 申込方法

ア 奈良県高体連ホームページにアップされている「第56回近畿定通体育大会」→「近畿定通大会関係書類」より所定様式をダウンロードし、申込先まで郵送すること。

なお、申込書類のデータをメールで送信すること。

イ 参加状況を加盟高等学校体育連盟事務局へ報告すること。

ウ 選抜チームの申し込みは、監督がまとめて行うこと。

エ 備考欄に県予選・全国大会の成績を記入すること。

### (3) 申込先

近畿高校定通大会柔道事務局 西山 正通(ニシヤマ マサミチ) 宛て  
〒632-8585 奈良県天理市杣之内町1260 天理高等学校第二部内  
TEL 0743-63-7682 FAX 0743-63-7400 E-mail: [m-nishiyama@tenri-h.ed.jp](mailto:m-nishiyama@tenri-h.ed.jp)

### (4) 申込期限 令和2年10月2日(金) 必着

## 13 参加料

### (1) 参加料

ア 団体 1チーム 4,000円

イ 個人 1人 500円

### (2) 納入方法

ア 参加申込と同時に下記口座へ振り込むこと。

イ 銀行振込人(校・チーム)は必ず最初に競技名を記してください。

記入例:(柔道奈良県 天理 天理太郎)

ウ 振込口座 参加料は下記の口座へ振り込むこと。

銀行名	南都銀行中央市場支店	175
口座番号	普通・2038868	
口座名義	奈良近畿定通大会 事務局	乾 順紀
	(ナラキンキテイウタイカイ ジムキョク	イヌイ ジュンキ)

※参加料等納入明細書の裏に、銀行振込記録のコピーを貼り付けて、府県ごとの明細をご記入ください。

14 表彰

- (1) 男子団体優勝校（チーム）に楯（持ち回り）と賞状を授与する。  
2位、3位入賞校に賞状を授与する。
- (2) 男子階級別1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。
- (3) 女子個人1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。

15 宿泊・弁当

宿泊・弁当の斡旋は行わない。

16 組合せ

令和2年6月12日（金）に行われる本大会打合せ会において、近畿各府県専門部委員長が出席して行う。

17 諸会議

審判会議・監督会議 令和2年11月8日（日）9時30分から

18 連絡事項

- (1) プログラムの無償配付は、役員（引率）・選手に各1部とする。プログラムの販売は行わない。
- (2) 選手が貴金属類を身につけて試合することは認めない。
- (3) 競技中の疾病、傷病などの応急処置は主催者において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証を持参すること。
- (4) 引率責任者は、選手の行動全てに対して責任を持つものとする。
- (5) 貴重品等は、各参加校で管理すること。
- (6) 会場周辺には、飲食店が少ないので、ご留意願います。
- (7) 駐車場には限りがあるので、役員、審判員を優先します。
- (8) 午前6時段階で、開催市・出場府县市町村（開催市に宿泊していない場合）に気象警報「特別警報、大雨・暴風・洪水警報」等が発令された場合は大会を中止とし、奈良定通柔道専門部より各府県定通柔道専門部に連絡を行う。  
また、午前6時以降及び大会実施中に発令された場合も大会を中止とする。  
なお、大会の延期はしない。
- (9) 全国瞬時警報システム（Jアラート）等を通じて緊急情報（大規模な自然災害や弾道ミサイル発射等）が発信された際には、速やかに避難行動をとり、避難場所で待機する。  
避難指示解除情報が発信される等、安全が確認された上で、大会を再開する場合があるが、再開方法等は、各府県定通柔道専門部委員長及び審判団と協議の上、決定する。
- (10) 問い合わせ先は、「12 参加申込 (3) 申込先」と同じ。
- (11) 本年度については、「9 競技方法 (1) 団体」において、府県をまたぐ合同チームの出場を認める。

19 その他

個人情報及び肖像権に関する取り扱いについては、別紙「近畿高等学校体育連盟が開催する大会・諸事業における個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」に定める通りとする。